

つなぐ

Vol.64

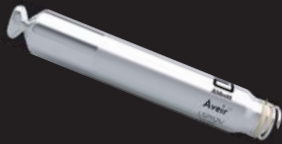
2023.7月

2023年3月、新しいリードレスペースメーカーが登場した。

リードレスペースメーカーの進歩は著しい。日本で初めてリードレスペースメーカーが臨床で登場したのは2017年9月。従来のペーシングシステムは、通常、胸部の皮下ポケットに植え込まれる電子部品および電池を内蔵したペースメーカー本体と、経静脈的に心臓まで送達されるリードからなる。しかしリードがあることにより皮下ポケットからの感染症やリードの断線といったさまざまな課題があった。リードレスペースメーカーは本体を右室内に留置して、リードを使わずに直接心筋を刺激する。そのため従来のペースメーカーと異なり、本体を収める皮下ポケットや、心房・心室内に留置するリードが不要になる。

さらに3月に登場した新しいリードレスペースメーカーはスクリュー型になっており、「デバイス抜去用カテーテル」を用いての抜去が可能となった。また電池寿命も比較的長くなっているため、対象は高齢者に絞る傾向があったリードレスペースメーカーの適応年齢が広がる可能性がある。

当院でのリードレスペースメーカーの治療件数は今日までに700件にのぼる。新しいデバイスをいち早く取り入れ、技術をつないでいく。その積み重ねが多くの患者のQOLを向上させ、健康と幸福を重視した新しい時代を作っていくのだと確信している。

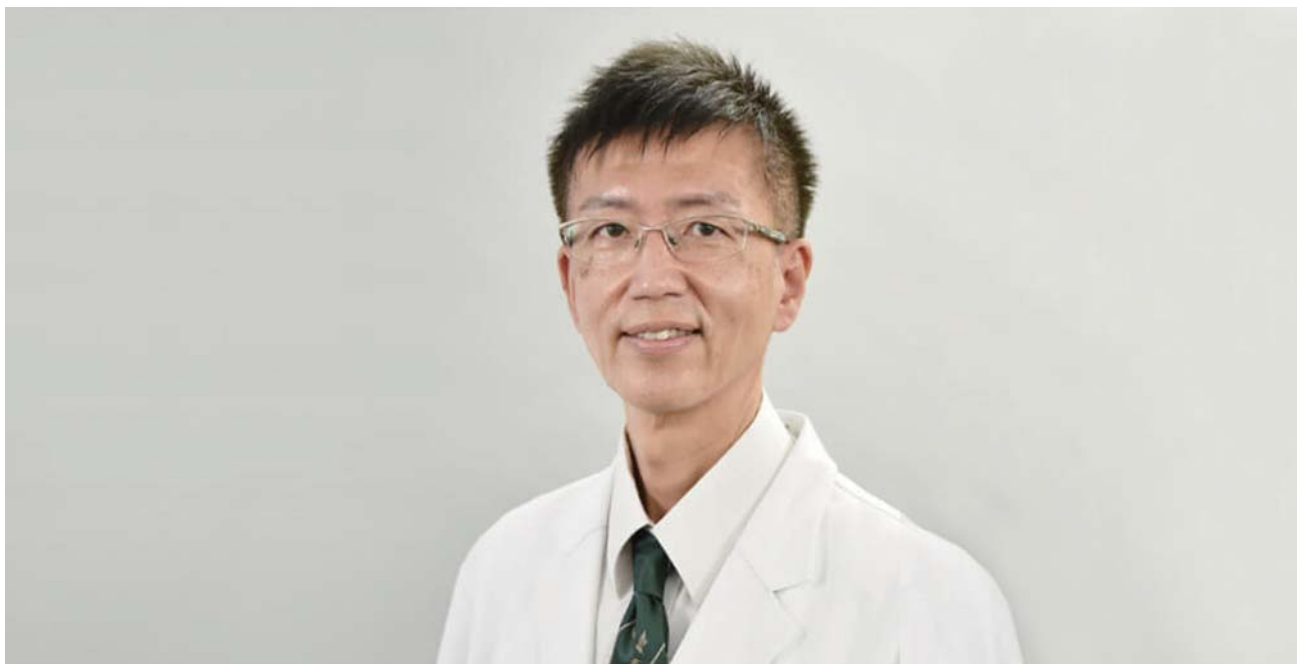




第72回

小倉循環器内科セミナー

2023年 8月8日(火) 18:00~18:30



知っておきたいSGLT2阻害薬に関する最近の話題

座長 小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤 献児

講師 兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学講座 教授 **朝倉 正紀** 先生

参加方法



**Zoomによる
WEB参加のみとなります!**

Zoomの事前登録は不要ですが、
事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。



PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研修会→④zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



スマホの場合

右記のQRコードを読み込んで
いただくと参加が可能になります。

